

世界に売り込め！ ぼくりく輸出サポートメール

令和7年10月6日 No. 141
北 陸 農 政 局

もくじ

○農林水産省等からのお知らせ

【新着】

- ◆《お知らせ》第3回フラッグシップ輸出産地の募集開始について（締切：10月31日（金））
- ◆《お知らせ》“味噌・醤油”輸出促進セミナー～輸出×インバウンドで稼ぐ！～を開催します（中国四国 GFP からの御案内）（締切：10月28日（火））

【再掲】

- ◆ 農林水産物等の輸出におけるよくある相談

○JETRO情報

- ◆【食品輸出ウェビナー】躍進する UAE／ドバイにおける日本食ポテンシャル（締切：12月16日（火））
- ◆【参加者募集】商社マッチング in 大阪（農水産物・食品分野）（締切：10月23日（木）12時まで）

○GFPクラブ

★GFPの登録数は令和7年10月3日現在 10,831 件（内北陸地域は 430 件）

=====

農林水産省等からのお知らせ

- ◆第3回フラッグシップ輸出産地の募集開始について（締切：10月31日（金））

農林水産省は、今後、一層の輸出拡大を図るため、輸出先国・地域のニーズや規制に対応した農林水産物を求められる量で継続的に輸出する産地を「フラッグシップ輸出産地」として認定しています。昨年度に引き続き、農林水産物を対象とし、第3回募集を開始します。

今後、一層の輸出拡大を図っていくためには、輸出先国・地域のニーズや規制に対応した輸出を継続している産地を見える化し、その商流の拡大を図るとともに、これから輸出に取り組もうとする産地に対する横展開及び輸出産地の成長段階に応じたきめ細やかな支援を講じていくことが求められています。

こうした課題の下、海外の規制やニーズに対応した農林水産物を求められる量で継続的に輸出する産地を「フラッグシップ輸出産地」として認定しています。第1回募集は農畜産物を対象に42産地を認定（令和6年7月）、第2回募集は従来の農畜産物に加え林産物及び水産物も追加し、38産地を認定（令和6年12月）したところです（令和7年9月現在で80産地認定）。今回、本年10月1日からフラッグシップ輸出産地の第3回目募集を開始します。

詳しくはこちら（北陸農政局HPリンク）

[第3回フラッグシップ輸出産地の募集開始について：農林水産省](#)

- ◆“味噌・醤油”輸出促進セミナー～輸出×インバウンドで稼ぐ！～を開催します（中国四国 GFP からの御案内）（締切：10月28日（火））

近年、日本の調味料は輸出額を大きく伸ばしており、特に味噌・醤油などの伝統的な調味料は、世界的に和食への注目が高まる中、輸出拡大が見込まれるとともにインバウンド需要も増加しています。このため、中国四国農政局では、味噌・醤油を中心とした調味料をテーマに、輸出先国・地域のニーズへの対応や、輸出とインバウンド消費の循環創出、知的財産保護に焦点を当てたセミナー及び同じ課題を持つ事業者と支援機関、商社等の関係者が集い、交流を深める意見交換会を開催します。輸出先国のマーケット情報や、輸出×インバウンドによる相乗効果の創出など有意義な情報を得られるチャンスです。第一部のセミナー（講演、パネルディスカッション）は、オンライン方式でも開催されますので、北陸からもぜひ御参加ください。

【日時】令和7年10月30日（木） 13時00分から16時30分
（会場受付開始及びオンライン入室可能時間：12時30分）

【場所】岡山国際交流センター（岡山市北区奉還町2丁目2番1号）

【開催方法】対面及びオンライン方式（Microsoft Teams）

第2部はオンライン配信はありません。

【申し込み方法等】事前登録制（無料）

【内容】＜第1部＞先進事例に関する講演、パネルディスカッション
(輸出先国のニーズや規制対応、インバウンド対応の成功事例紹介)
＜第2部＞講演者や専門家の方々との意見交換会(※オンライン配信はありません)
(会場参加者の課題やお悩み等についてアドバイス等をいただけます。)

詳しくはこちら(中国四国農政局HPリンク)

[”味噌・醤油”輸出促進セミナー～輸出×インバウンドで稼ぐ！～を開催します：中国四国農政局](#)

【再掲】

◆農林水産物等の輸出におけるよくある相談

農林水産物・食品の輸出相談窓口寄せられるよくある相談内容をご紹介します。

輸出の際は、輸出先国の定める様々な規制(検疫、食品添加物、残留農薬、表示等)に従う必要があり、また、輸入国政府等による検査・証明書の添付を求められることがあります。このため、国内で必要な手続きは、品目、輸出先、原料、原料の生産国等により異なります。

最終的に当該製品が相手国の規制を満たし、輸出可能であるかは、輸入業者等を通じて輸出先国規制当局に確認してください。

詳しくはこちら(農林水産省HPリンク)

[農林水産物等の輸出におけるよくある相談：農林水産省](#)

JETRO情報

◆【食品輸出ウェビナー】躍進するUAE／ドバイにおける日本食ポテンシャル(締切:12月16日(火))

このたびジェトロでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

※本事業は、農林水産省からの補助金により実施するものです。

配信期間：2025年10月16日(木曜)10時00分～2025年12月17日(水曜)10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

講演題目：「躍進するUAE／ドバイにおける日本食ポテンシャル」

講演時間：20分程度

概要：UAEやドバイと聞くと「超富裕層が多くキラキラ輝いている」「イスラームの国で宗教が厳しい」など様々なイメージが浮かぶと思います。それらは一面正しく、一面少し事実と異なる部分があります。本ウェビナーでは、UAEやドバイの上記イメージを踏まえた国の実態と概要、食品市場の概観などのマクロなポイントと、そこでの日本食の位置づけ及び今後の可能性や注意点などのミクロなポイントを合わせて解説したいと思います。

詳しくはこちらから(JETRO HPリンク)

[【食品輸出ウェビナー】躍進するUAE／ドバイにおける日本食ポテンシャル | イベント情報 - ジェトロ](#)

◆【参加者募集】商社マッチング in 大阪(農水産物・食品分野)(締切:10月23日(木)12時まで)

ジェトロでは、日本産農水産物・食品の輸出を希望する事業者様と、食品輸出に携わる国内商社との対面式商談会を大阪で開催します。対面式では、商社にその場で試食・試飲いただいたりパッケージを手にとっていただいたりできるため、商品の魅力をより効果的にアピール出来ます。「将来的に輸出に取り組みたいと考えているが商社との直接貿易では不安がある」、「輸出商社と知り合う機会が欲しい」という方など、海外への販路拡大をお考えの皆様はぜひ奮ってご参加ください！

※本商談会は農林水産省補助事業です。

日時：2026年1月21日(水曜)、22日(木曜)の2日間

場所：ジェトロ大阪本部(大阪府中央区安土町2丁目3-13 大阪国際ビルディング 29階)

対象：国内商社を通じた農水産物・食品、飲料・アルコール全般の輸出に関心のある事業者

実施形式：事前マッチング形式による対面(リアル)での商談会。

商社との1回の商談時間は30分間(予定)

※お申込みの際に登録いただいた商品情報を基に、各商社が商談先を選定します。

選定の結果、商談が成立しない場合もございますので予めご了承ください。

参加商社：(株)秋田屋、(株)アスク、愛宕商事(株)、アラスカ物産(株)、(株)エバラフーズ・サービス、河田トレーディング(株)、関空運輸(株)、K C セントラル貿易(株)、(株)ジェイネット、シバタ貿易(株)、昭和貿易(株)、(株)ショクリュー、大昇貿易(株)、(株)大創産業、宝酒造インターナショナル(株)、(株)CHOKA' S、(株)七ツ星、菱沼貿易(株)、(株)ファーストインターナショナル、福水商事(株)、(株)北海道開発グループ

詳しくはこちらから（JETRO HPリンク）

[商社マッチング in 大阪（農水産物・食品分野）](#) | [イベント情報 - ジェトロ](#)

GFPクラブからのお知らせ

★GFPの登録数は令和7年10月3日現在10,831件（内北陸地域は430件）

令和7年10月3日現在で、GFPの登録数が10,831件（うち農林水産・食品事業者は6,013件）となりました。

北陸農政局管内（新潟県・富山県・石川県・福井県）の登録数は430件（うち農林水産・食品事業者は299件）となりました。

GFP会員登録すると、専門家による輸出診断、GFPコミュニティーサイトにおける事業者同士の直接マッチング、各種情報提供などのサービスが受けられます。

詳しくはこちら → <https://www.gfp1.maff.go.jp/>

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail : hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

TEL : 076-232-4233

★過去のサポートメール、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>